

【福岡・筑紫野】山の上にある「筑紫高校」の魅力を次世代へ繋ぐ！ 少子化・駅チカブームの逆境にOBが立ち上がった、現役高校生とタッグを組んだ 「母校愛ピュアプロジェクト」を文化祭で決行！

～伝統の「5分前行動」をエンタメにした小中学生向け『リアル謎解きラリー』&屋上から愛を叫ぶ『筑紫高校の主張』を開催～

福岡県立筑紫高等学校（福岡県筑紫野市）の卒業生有志は、少子化や近年の都市部・駅チカ志向という環境変化を乗り越え、地域の小・中学生に学校のリアルな魅力をダイレクトに伝えるため、現役の文化祭実行委員会と共同で、2026年6月6日（土）に開催される文化祭（筑紫祭）の目玉企画をプロデュースいたしました。近隣の皆様に「やっぱり筑紫はいい学校だ」と感じてもらい、子どもたちが「将来ここを目指したい！」と思えるような活気あふれる1日を、卒業生と現役生が力を合わせて創り上げます。

💡 メディアが注目する「本プロジェクト」3つの背景（ストーリー）

少子化や都市部・駅チカシフトの逆境にOBが動く：

「山の上で駅から徒歩15分」という、近年の駅チカブームとは逆の環境や、急激な少子化の波に直面する我が母校。「地域に愛されてきたこの素晴らしい学校の熱量を絶やしてはならない」と、卒業生有志が自発的に立ち上がりました。

「伝統の規律」を子どもたちが憧れるエンタメに昇華：

筑紫高校の伝統である「5分前行動」や「元気に挨拶」を、あえてゲーム化。小中学生が楽しみながら「一生モノの宝物」を学べるキャリア教育型アトラクションとしてOBが企画・プロデュースしました。

現役高校生をOBがバックアップ、地域を愛する心の循環：

ただ大人が用意したイベントではなく、OBが黒子となり現役生の文化祭をサポート。屋上から学校への愛を叫ぶステージなどを通じて、学校全体のリアルな熱量を地域へ届けます。

📺 注目企画の詳細

企画①：小・中学生対象『筑紫高校リアル謎解きラリー！伝統の5分前行動と隠された最強の宝物』

文化祭に遊びに来てくれた地域の子どもたちを対象にした、体験型アトラクションです。「挨拶ミッション」や、伝統の「5分前行動ミッション」など、校内5つのエリアの謎を解きながらスタンプを集めます。

【狙い】 高校生と直接ふれあうことで学校の温かさをダイレクトに伝え、時間を守る姿を通じて親御さんにも筑紫高校の教育方針のファンになってもらう狙いがあります。

企画②：全校巻き込み型ステージ『筑紫高校の主張 ～校舎の屋上から愛を叫ぶ～』

かつてのお茶の間を沸かせた名物番組をモチーフに、選ばれた生徒と先生が屋上から「筑紫愛」や熱い想いを大声で叫びます。

【狙い】 駅から遠くても、山の上にあっても、ここにはどこにも負けない「熱量」と「師弟の絆」がある。そのエネルギーを来場者に体感してもらい、入学への強い憧れを育みます。

イベント名	筑紫高校 文化祭（筑紫祭）
日時	2026年6月6日（土） 9:15～14:45
★ベスト取材時間	10:30～11:30 ※10:30～11:15に、最大のハイライトである『筑紫高校の主張（屋上ステージ）』が開催されます。ピンポイントでの取材・撮影が可能です。
場所	福岡県立筑紫高等学校（福岡県筑紫野市大字針摺東数理1丁目1-1）
企画運営	筑紫高校文化祭実行委員会 & 筑紫高校卒業生有志会

💬 企画を発案した卒業生有志代表のコメント

「駅から遠く、山の上にある我が母校ですが、そこで培った『規律』や『人との絆』は、社会に出た私たちにとって今でも大きな財産になっています。時代の変化の中で、母校が抱える新たな課題を知った時、『この素晴らしい学校の魅力を、もっと地域の子どもたちに知ってほしい』と強く思い、現役生と一緒にこの企画を立ち上げました。地域の子どもたちが『いつかこの山の上にあるカッコいい学校に通いたい！』と思ってくれるきっかけになれば嬉しいです」

📞 本件に関するお問い合わせ・取材のお申し込み先

団体名	筑紫高校 文化祭サポート実行委員会 / 卒業生有志会「筑紫ギルド」
担当者	27期卒業生 石黒
担当者携帯	090-2079-9677
メールアドレス	info@pulin-h.com
取材について	※当日の進行スケジュールや、事前のインタビュー取材なども個別に対応可能です。お気軽にご相談ください。



公式LINE窓口